

## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社サポート 上場取引所 東  
 コード番号 217A URL <https://support-corp.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鈴木 敦司  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役副社長（氏名） 佐藤 清文 TEL (03) 3831-3981  
 定時株主総会開催予定日 2024年12月26日 配当支払開始予定日 —  
 発行者情報提出予定日 2024年12月26日  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年9月期の業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

#### （1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	1,513	44.4	383	72.9	386	74.7	265	89.7
2023年9月期	1,048	88.9	221	324.8	221	317.0	139	345.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	144.11	—	49.5	32.2	25.3
2023年9月期	75.99	—	42.0	25.5	21.1

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 当社は2024年4月3日付で普通株式1株につき10,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	1,361	668	49.1	363.18
2023年9月期	1,040	403	38.7	219.07

（参考）自己資本 2024年9月期 668 百万円 2023年9月期 403 百万円

#### （3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	55	2	△19	135
2023年9月期	6	△35	55	98

### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間	期末	合計			
2023年9月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2024年9月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2025年9月期（予想）	—	—	—	—	—	—

### 3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	32.1	334	△12.8	334	△13.5	207	△21.8	112.71

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期	2,000,000株	2023年9月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期	160,000株	2023年9月期	160,000株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	1,840,000株	2023年9月期	1,840,000株

(注) 当社は2024年4月3日付で普通株式1株につき10,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。  
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社の主たるサービスである土地区画整理事業は、行政の都市計画手続きのサイクル（概ね5年程度）に合わせて事業認可の動きが進められますが、ここ1～2年の間に現在計画段階にある各プロジェクトが数多く認可される事業化のピークを迎える予定となっております。

当社は過去数年に渡りこの事業化のピークにむけ、新規プロジェクトの受注や既存プロジェクトの認可へ向けた事業推進に取り組んできており、これらの取組が概ね計画どおりに進んだ結果、当社が携わる事業が増えたことで、当事業年度の売上高は1,513,843千円（前年比44.4%増）、営業利益は383,073千円（前年比72.9%増）、経常利益は386,576千円（前年比74.7%増）、当期純利益265,155千円（前年比89.7%増）という結果となりました。

認可取得へ向けた業務が順調に進捗し、特に、埼玉県内及び神奈川県内のプロジェクトが事業認可に至ったことに加え、3地区における事業の完了へ向けた業務量の増加が、当事業年度の売上高の増進に大きく寄与しております。

また、業務の内製化による原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減が、当事業年度の営業利益及び経常利益の増加に大きく寄与しており、これに加え、賃上げ促進税制の適用に伴う税額控除などが当事業年度の当期純利益増の要因となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

#### (資産)

総資産は1,361,441千円となり、前事業年度末に比べ320,566千円増加しました。流動資産につきましては、1,235,342千円となり、前事業年度末に比べ295,883千円増加しました。これは主に、現金及び預金が6,173千円、売掛金が327,320千円増加し、未成業務支出金が26,077千円減少したことなどによるものです。固定資産につきましては、126,098千円となり、前事業年度末に比べ24,682千円増加しました。これは主に、保険積立金が3,394千円、長期性預金が8,000千円、ソフトウェアが12,282千円増加したことなどによるものです。

#### (負債)

負債合計は693,192千円となり、前事業年度末に比べ55,411千円増加しました。流動負債につきましては、463,775千円となり、前事業年度末に比べ39,670千円増加しました。これは主に、買掛金が74,714千円、未払法人税等が7,115千円、1年内返済予定長期借入金が12,240千円増加し、短期借入金が48,000千円減少したことなどによるものです。固定負債合計は229,417千円となり、前事業年度末に比べ15,740千円増加しました。これは主に、長期借入金が17,461千円増加したことなどによるものです。

#### (純資産)

純資産につきましては668,249千円となり、前事業年度末に比べ265,155千円増加しました。これは、当期純利益の計上により利益剰余金が265,155千円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は135,851千円となり、前事業年度末に比べ37,174千円増加しました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は55,002千円（前年同期は6,112千円の獲得）となりました。これは主に税引前当期純利益386,266千円、未成業務支出金の減少26,077千円、仕入債務の増加74,714千円があった一方で、売上債権の増加327,320千円、法人税等の支払額114,406千円があったことなどによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は2,156千円（前年同期は35,209千円の使用）となりました。これは主に定期預金の純増額22,999千円、無形固定資産の取得による支出12,270千円、保険積立金の積立による支出6,433千円があったことなどによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は19,985千円（前年同期は55,036千円の獲得）となりました。これは主に長期

借入れによる収入198,140千円、長期借入金の返済による支出168,438千円、短期借入金の純減額48,000千円などによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の2～3年の間に、過去数年にわたり取り組んできたプロジェクトの事業認可が見込まれ、これらの事業が順調に進捗すれば、翌事業年度(2025年9月期)の業績見通しにつきましては、売上高2,000,000千円(前年比32.1%増)、営業利益334,175千円(前年比12.8%減)、経常利益334,475千円(前年比13.5%減)、当期純利益207,387千円(前年比21.8%減)を予想しております。

各利益率の減少は、来期に取り組む組織の拡充に伴う経費の増加を見越して保守的に計上したものであり、今後の採用の進捗に応じて見直しを行ってまいります。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	193,716	199,890
売掛金	668,060	995,380
未成業務支出金	60,089	34,011
前払費用	2,666	1,978
その他	14,925	4,081
流動資産合計	939,459	1,235,342
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,109	2,854
構築物	63	42
車両運搬具	97	737
工具、器具及び備品	1,640	3,565
土地	10,000	10,000
リース資産	4,857	3,323
有形固定資産合計	20,769	20,523
無形固定資産		
ソフトウェア	4,160	16,443
電話加入権	183	183
無形固定資産合計	4,344	16,627
投資その他の資産		
関係会社株式	1,000	1,000
出資金	250	250
長期前払費用	1,663	1,990
長期性預金	24,000	32,001
繰延税金資産	8,141	8,551
保険積立金	40,434	43,828
その他	811	1,325
投資その他の資産合計	76,300	88,947
固定資産合計	101,415	126,098
資産合計	1,040,875	1,361,441

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	107,428	182,143
短期借入金	78,000	30,000
1年内返済予定長期借入金	71,933	84,174
リース債務	1,687	1,720
未払金	12,949	18,131
未払費用	14,424	14,289
未払法人税等	72,338	79,453
契約負債	46	—
預り金	26,956	23,578
受注損失引当金	29	—
その他	38,310	30,283
流動負債合計	424,104	463,775
固定負債		
長期借入金	209,757	227,218
リース債務	3,918	2,198
固定負債合計	213,676	229,417
負債合計	637,780	693,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	6,181	6,181
資本剰余金合計	6,181	6,181
利益剰余金		
利益準備金	7,500	7,500
その他利益剰余金		
別途積立金	54,000	54,000
繰越利益剰余金	309,213	574,368
利益剰余金合計	370,713	635,868
自己株式	△3,801	△3,801
株主資本合計	403,094	668,249
純資産合計	403,094	668,249
負債純資産合計	1,040,875	1,361,441

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,048,025	1,513,843
売上原価	488,809	747,688
売上総利益	559,216	766,155
販売費及び一般管理費	337,614	383,081
営業利益	221,601	383,073
営業外収益		
受取利息	5	46
受取配当金	6	5
受取賃貸料	2,801	1,012
受取出向料	520	6,399
受取保険料	—	3,045
受取補償金	—	2,750
その他	48	1,243
営業外収益合計	3,382	14,502
営業外費用		
支払利息	2,738	4,324
賃貸費用	417	246
出向者給与	520	6,399
その他	9	30
営業外費用合計	3,686	10,999
経常利益	221,297	386,576
特別損失		
固定資産除却損	—	309
関係会社株式整理損	494	—
特別損失合計	494	309
税引前当期純利益	220,802	386,266
法人税、住民税及び事業税	85,485	121,522
法人税等調整額	△4,495	△410
法人税等合計	80,990	121,112
当期純利益	139,812	265,155



【売上原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		153,267	37.9	199,768	27.7
II 外注費		210,987	52.1	464,238	64.3
III 経費	※1	40,434	10.0	57,602	8.0
当期総製造費用		404,689	100.0	721,610	100.0
期首未成業務支出金棚卸高		144,210	—	60,089	—
合計		548,899	—	781,700	—
期末未成業務支出金棚卸高		60,776	—	34,026	—
未成業務支出金評価損		686	—	14	—
売上原価		488,809	—	747,688	—

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
地代家賃 (千円)	7,479	8,760
事務用品費 (千円)	6,630	12,712
交通費 (千円)	10,345	16,359

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算を採用しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本									純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己 株式	株主資 本合計			
		その 他資 本剰 余金	資本 剰余 金合 計	利益 準備 金	その他利益剰余金						利益剰余 金合計
					別途 積立金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	30,000	6,181	6,181	2,500	54,000	174,400	230,900	△3,801	263,281	263,281	
当期変動額											
当期純利益						139,812	139,812		139,812	139,812	
繰越利益剰余 金から利益準備 金への振替				5,000		△5,000	—		—	—	
当期変動額合 計	—	—	—	5,000	—	134,812	139,812	—	139,812	139,812	
当期末残高	30,000	6,181	6,181	7,500	54,000	309,213	370,713	△3,801	403,094	403,094	

当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本									純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己 株式	株主資 本合計			
		その 他資 本剰 余金	資本 剰余 金合 計	利益 準備 金	その他利益剰余金						利益剰余 金合計
					別途 積立金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	30,000	6,181	6,181	7,500	54,000	309,213	370,713	△3,801	403,094	403,094	
当期変動額											
当期純利益						265,155	265,155		265,155	265,155	
当期変動額 合計	—	—	—	—	—	265,155	265,155	—	265,155	265,155	
当期末残高	30,000	6,181	6,181	7,500	54,000	574,368	635,868	△3,801	668,249	668,249	

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	220,802	386,266
減価償却費	4,523	6,618
関係会社株式整理損	494	—
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△813	△29
受取利息及び受取配当金	△11	△52
支払利息	2,738	4,324
固定資産除却損	—	309
売上債権の増減額 (△は増加)	△360,566	△327,320
未成業務支出金の増減額 (△は増加)	84,120	26,077
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,378	74,714
未払費用の増減額 (△は減少)	9,127	△134
契約負債の増減額 (△は減少)	△2,147	△46
預り金の増減額 (△は減少)	19,344	△3,378
未払消費税の増減額 (△は減少)	29,625	△8,043
その他	△4,500	14,374
小計	34,114	173,682
利息及び配当金の受取額	11	52
利息の支払額	△2,738	△4,324
法人税等の支払額	△25,275	△114,406
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,112	55,002
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△24,001	22,999
有形固定資産の取得による支出	△1,864	△5,137
有形固定資産の除却による支出	—	△126
無形固定資産の取得による支出	△4,972	△12,270
保険積立金の積立による支出	△4,371	△6,433
保険積立金の解約による収入	—	3,038
敷金・保証金の返還による収入	—	85
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,209	2,156
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	48,000	△48,000
長期借入れによる収入	140,000	198,140
長期借入金の返済による支出	△131,309	△168,438
リース債務の返済による支出	△1,654	△1,687
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,036	△19,985
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25,938	37,174
現金及び現金同等物の期首残高	72,738	98,677
現金及び現金同等物の期末残高	98,677	135,851

(5) 財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	219.07円	363.18円
1株当たり当期利益金額	75.99円	144.11円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。  
2. 当社は2024年4月3日付で普通株式1株につき10,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。  
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益金額(千円)	139,812	265,155
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	139,812	265,155
普通株式の期中平均株式数(株)	1,840,000	1,840,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。